

■きのあ囲碁：第17回UEC杯コンピュータ囲碁大会のアピール文  
作成2025/10/08

■最初に

まだ今年は囲碁思考エンジンをいじっていません。  
資料の方針でUEC杯参加プログラムを再構築予定です。

■思考部のアルゴリズム（探索、機械学習のメカニズムなど）

- ・評価関数は下記による合議による合議  
→モンテカルロシミュレーションを並列実行した目数差を0近辺を拡大化処理してからの平均を利用  
→キレーティングを利用して最適化し評価
- ・候補手評価はキレーティングを利用して評価
- ・候補手評価によりオーダリングした上位を探索に利用
- ・探索はPVS(反復進化、レイトムーブディレクション、プロブカットなど利用)

■ハードウェアの詳細

- ・大会参加マシンと学習時のマシン共にCPUのみ利用
- ・GPU利用なし
- ・64コアマシンを利用予定

■他の囲碁プログラム、思考エンジンの利用について

- ・他の囲碁プログラムの利用なし
- ・深層学習などの汎用思考エンジンライブラリの利用もなし
- ・一部エキスパートプレイや囲碁AIの棋譜の利用あり(評価値などは利用なし。あくまで棋譜情報のみ)

■その他、プログラムについてのアピールポイントについて

これまでのきのあ囲碁の仕組みの各種評価部分について  
全面的にキレーティングを利用した評価方法と最適化に置き換える方針です。

どこかでGPWなどで内容を発表したいため概要記載になりましたことご容赦くださいませ。